

平成30年度 第49回 弘前市小・中学生読書感想文コンクール応募要項

一、趣 旨 本市における読書普及活動の一環として、市内の小・中学校を対象に行うもので、読書に対する関心を高めるとともに、鑑賞力と作文力向上のための一助とします。

二、主 催 弘前市教育委員会 主管 弘前市立弘前図書館（指定管理者）
株式会社東奥日報社／株式会社陸奥新報社／

三、後 援 アップルウェブ株式会社／弘前ベンクラブ（順不同）

四、応募要領
(1) 対象者 弘前市内の小・中学校3年生以上の児童及び中学校生徒とします。
(2) 対象作品 感想文の対象とする作品は、文学作品と限らず書籍として発行されているもの。ただし、教科書等に掲載されている作品は対象外とします。

(3) 応募方法 応募原稿は、各校でとりまとのうえ出品するものとします。
(4) 応募先 弘前市立弘前図書館
〒036-8356 弘前市大字下白銀町2番地1
電話32-3794

五、締め切り 平成29年9月15日（金）

(1) 用 紙 B4判400字詰め縦書き原稿用紙とします。

(2) 筆記用具 原則として鉛筆（BまたはHB）・ボールペン（黒）とします。

(3) 枚 数 小学校 原稿用紙 2〜3枚以内
中学校 原稿用紙 4〜5枚以内

(4) 題名等 公益財団法人全国学校図書館協議会主催 青少年読書感想文全国コンクールに準拠
応募原稿の頭書には、感想文の「題名」と「学校名・学年・氏名」だけを記載し、他事は記載しないこととします。

(5) 使用漢字 以上は、3行以内に収め、4行目から本文に入るものとします。

(6) ①小学校は学年の教育課程に応じたものを用い、学年を超える漢字はふりがなを付けてください。また、人名や地名を除き常用漢字表以外の漢字を使用しないでください。

②中学校は常用漢字表以外の漢字はふりがなを付けてください。

③対象作品の引用は、カッコ書きでそのままだ原稿に記入してください。

④入選作品集「文集はと笛2018」の刊行においては、読みやすいようにするため、使用漢字を改変させていた場合がある。

(6) 応募票 応募原稿には次の事項を記載した応募票を貼付してください。
① 感想文の題名 ② 所属学校名 ③ 学年 ④ 氏名・性別
⑤ 感想文の対象となった作品に関する書誌的な事項

(7) その他 応募原稿は本人の手書きとし、他のコンクールと重複して応募していないものとします。

※以上の事項を満たしていない作品は、審査から除外することもあります。

六、審 査 応募した作品は、次の7部門に区分し、各部門ごとに第一席、第二席、第三席を各一編、佳作及び努力賞を各教員決定します。

小学校：三学年の部、四学年の部、五学年の部、六学年の部
中学校：一学年の部、二学年の部、三学年の部

七、審査委員（順不同・敬称略）
柳引 洋一 弘前市立郷土文学館 企画研究専門官
福田 真実 弘前市国語教育研究会（西小）

猪股 健 弘前市国語教育研究会（石川小）
野村 聡 弘前地区小学校学校図書教育研究会（三和小）

福田 文清 弘前地区中学校教育研究会国語部会（大成小）
鈴木 徹 弘前地区中学校教育研究会国語部会（相馬中）

中村真木子 弘前地区中学校教育研究会国語部会（裾野中）
八、入選発表 入選発表は、各学校へ通知するほか、東奥日報及び陸奥新報紙上、弘前市ホームページで発表します。また、11月24日（土）に弘前市立弘前図書館において表彰式を開催し、入選者に賞状及び賞品を贈ります。

九、入選作品集「文集はと笛2018」
(1) 第一席・第二席・第三席及び佳作に入選した作品は、「文集はと笛2018」へ収録し、小・中学校、県内公立図書館などに配布します。

(2) 「文集はと笛2018」に収録した作品は、弘前市ホームページにも掲載し、利用者に広くご覧いただくこととします。

十、その他
(1) 応募原稿は、「文集はと笛2018」の配布と同時に返却いたします。

(2) お問い合わせ先 弘前市立弘前図書館 電話32-3794